

第13回 地域活性化 フォーラム

要申込

参加無料

岡崎市内の大学に所属する研究者（教員）が、それぞれの専門を活かし地域の抱える課題についての研究成果を発表します。企業の方、市民の方、どなたでもご参加いただけます。「今後の岡崎」を考えるきっかけにぜひご参加ください！

○日時：2月28日（木）

14:00～16:30

○場所：葵丘（ききゅう）

岡崎市明大寺町西郷中 39-77

○問合せ：岡崎大学懇話会

事務局 TEL 0564-53-6190

周辺地図



ご注意ください

お車でこしの場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください。
※葵丘には駐車場はありません。

<発表者・発表内容は裏面をご覧ください>

【返信先 岡崎大学懇話会 事務局 FAX:0564-57-2189】
地域活性化フォーラム（2/28）申込

お名前	TEL	FAXまたはE-mail	事業所名または住所

第13回地域活性化フォーラムプログラム

I. オープニングセレモニー 14:00 ~ 14:10

II. 研究発表

14:15 ~

岡崎市における郷土学習教材の開発

人間環境
大学

岡崎市＝家康のふるさと、また、KS鋼の発明で有名な本多光太郎博士のふるさとというイメージが強くあります。しかし、実はここ岡崎にはまだまだ私共が学ぶべき先哲はおられます。

そこで、本年度は先哲探しを行い、十数名の方々にたどり着くことができました。とりわけ、今回は享保の改革の推進者の一人であったと思われる岡崎城主水野忠之(ただゆき)他数名の方について報告します。

川口雅昭教授
花井しおり准教授

14:40 ~

若年層からみる岡崎中心市街地の魅力

愛知学泉
大学

本研究では、学生と共同で岡崎市中心市街地の魅力を発掘すること、その情報発信の方策を提案することを目的としました。調査内容は、学生視点でのフィールドワークから学生の興味関心のあるモノ・コトの収集。地域住民(商店主)へのヒアリング。中心市街地の魅力をまとめ、その発信方法について提案します。また岡崎市が平成22年度に作成した「岡崎市中心市街地活性化ビジョン」の現時点での再検証の一助になると考えます。

龍田建次准教授
上田 裕教授
丹羽誠次郎准教授

15:10 ~

町家を活かした景観まちづくり

愛知産業
大学

今日、全国各地で「町家」を景観資源と捉え、町家を基調としたまちづくりが進められています。岡崎市内においても、伝統的なつくりや意匠を持つ町家が点在しています。

本研究では、町家が多く残る地域を対象に調査を行い、現存する町家の分布状況の把握、特徴的な意匠などについて整理を行いました。これらの分析結果を、地域の伝統に根ざした建築やまちのあり方の検討につなげてゆきたいと考えています。

宇野勇治准教授

15:35 ~

学生のSBCBに対する意識調査と事業参加による

内発的動機付けにおける考察 ～地域中小企業* -外資制作への参加を通して～

岡崎女子
短期大学

「まちシゴト・プランコンテスト」(おかざきソーシャルビジネス・コミュニティビジネス創出コンソーシアム主催:平成23年12月)では、学生の応募件数が少数に留まったことで、その低い関心度が問題となり、「学生への“気づき”の場の提供」が必要とされました。

本研究では、学生へアンケート調査を実施し、その問題点を分析するとともに、学生が産学官共同事業に参加した結果、どのような学習効果があったかについて考察します。

河合 晋准教授
町田由徳講師
尾関智恵講師
諏訪純代講師

III. 交流会 16:00 ~ 16:30